

列車が赤信号を行き過ぎた事象について（草津線）

2024 年 12 月 17 日、草津線甲賀駅で、列車が赤信号を行き過ぎる事象が発生しました。
ご利用のお客様にはご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。

1 発生日時

2024 年 12 月 17 日（火） 17 時 57 分頃

2 発生場所

草津線 甲賀駅構内

3 列車名

下り普通電車 4 両編成

柘植駅（17 時 48 分）発 草津駅（18 時 30 分）着

ご乗車のお客様：約 10 名

4 概況

17 時 57 分頃、大阪指令所の指令員は、当該列車の運転士から「非常ブレーキで停車した」と連絡を受けました。確認の結果、ATS による非常ブレーキが動作し、赤信号の信号機（場内信号機）を行き過ぎて停車していたことが判明しました。

その後、当該電車は信号機手前まで後退し、青信号になったのを確認後、甲賀駅の所定停止位置まで運転を再開しました。

※ご乗車中のお客様にお怪我はありませんでした。

※ATS（自動列車停止装置）によって非常停止しています。

5 列車影響

<運 休> なし

<遅 れ> 3 本（上り 2 本 下り 1 本）※当該列車 最大約 34 分遅れ

<影響人員> 約 300 人

6 原因

運転士が一時的な意識の低下により赤信号に対するブレーキをとるタイミングを逸したためです。